

第2回教育委員会定例会議事要録

詳細—教育部庶務課 電話03-3981-1141

附属機関又は 会議体の名称		教育委員会第2回定例会
事務局（担当課）		教育部庶務課
開催日時		令和2年2月7日 午前9時30分
開催場所		教育委員会室
出席者	委員	金子 智雄（教育長）、北川 英恵（教育長職務代理者）、白倉 章、 藤原 孝子、樋口 郁代
	その他	教育部長、庶務課長、学務課長、放課後対策課長、学校施設課長、指導 課長、統括指導主事2名
	事務局	庶務課庶務グループ係主事
公開の可否		一部公開 傍聴人 1人
非公開・一部公開 の場合は、その理 由		報告事項第7、8号は人事案件のため非公開とする。
会議次第		<p>第4号議案 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する 条例施行規則の改正について（指導課）</p> <p>報告事項第1号 個人情報を含む書類等の文書交換便での取扱いに ついて（庶務課）</p> <p>報告事項第2号 新型コロナウイルスの状況について（学務課）</p> <p>報告事項第3号 学校施設長寿命化計画の策定について（学校施設 課）</p> <p>報告事項第4号 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関す る条例の一部を改正する条例の立案請求依頼につ いて（指導課）</p> <p>報告事項第5号 小学校連合作品展覧会及び中学校連合作展覧会に ついて（指導課）</p> <p>報告事項第6号 令和元年度第11回中学生「東京駅伝」大会の結果 について（指導課）</p> <p>報告事項第7号 臨時職員の任免について（庶務課）</p> <p>報告事項第8号 非常勤・臨時職員の任免について（放課後対策 課）</p>

事務局)

本日、委員の皆様、全員おそろいでございます。傍聴希望者が1名ございます。どうぞ宜しく願いいたします。

金子教育長)

では、只今から第2回教育委員会定例会、始めさせていただきます。どうぞ宜しく願いいたします。

署名委員を申し上げます。樋口委員、藤原委員、宜しく願いいたします。

では、傍聴の申し入れがありますので、お諮りいたします。いかがいたしましょうか。

(委員全員了承)

金子教育長)

では、許可いたしますので、傍聴人の方をお入れください。

<傍聴者入室>

(1) 第4号議案 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則の改正について

(2) 報告事項第4号 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の立案請求依頼について

金子教育長)

本日の議事です。議案が1本、報告事項が8本ございます。順次、次第に従って、進めてまいりたいと存じます。

最初の第4号議案について、中身が報告事項第4号と重なっておりますので、一括の審議をお願いしたいと存じます。

では、第4号議案、報告事項第4号あわせて、指導課長、ご説明をお願いいたします。

<指導課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございましたら、お願いいたします。

私の方から、1点だけ補足させていただきます。最後に、課長が説明で示した立案請求につきましても、私が臨時代理で先決したということで、既に請求を行わせていただきました。

これにつきましては、議会の日程がございますから、既に、議案は告示されております。審議はこれからですので、それについては議会が終わってからになります。一定の手続きは全て行っているところでございます。

こちらの規則の前段につきましては、今回初めてご審議いただくということでございますので、宜しく願いをいたします。

どうぞ、白倉委員。

白倉委員)

臨時的な特別の事情の場合は、どのようなときを想定しているのですか。

金子教育長)

例外的な特別の事情の場合について、補足ございますか。

人事担当係長。

人事担当係長)

人的な災害等でございます。

金子教育長)

災害など、そういう非常に臨時的なものでございます。宜しいでしょうか。

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

超過勤務の実態として、本区の幼稚園教諭においては、小・中学校のアンケートでわかっているとおり、これまで話題になっていないと思います。これについて、もし実態がわかったら教えていただけますか。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

今回、一園一園ずつにヒアリングをしたところ、現時点でも超えてはいないという実態を把握しております。

樋口委員)

わかりました。

金子教育長)

補足があります。

庶務課長。

庶務課長)

補足でございます。先程申し上げた臨時的な特別の事情の場合というところでございます。災害等はもちろんでございますが、例えば、子供のいじめに関して、命に関わること等あったときに、対応については、時間外の超過勤務の対象にはならないなので、そこについての上限はございません。

金子教育長)

通常の状態の中での業務であって、突発的な緊急対応や、危機的な対応などについては別です。

他にございますか。

では、両方含めて、幼稚園教諭についての勤務時間等の改正でございました。ありがとうございます。

第4号議案については、認めるということでございます。

(委員全員異議なし 第4号議案了承)

(委員全員異議なし 報告事項第4号了承)

(3) 報告事項第1号 個人情報を含む書類等の文書交換便での取扱いについて

金子教育長)

続きまして、報告事項第1号、個人情報を含む書類等の文書交換便での取扱いについてです。前回、藤原委員からご指摘いただいた意見でございます。取りまとめが出来たようなので、ご報告いただきたいと思います。

庶務課長。

<庶務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明が終わりました。本件につきまして、ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

どうぞ、藤原委員。

藤原委員)

再発防止策を講じてくださって、ありがとうございます。何かが起こったときには、次にこういうことが起こらないようにすることがとても大事だと思いますので、しっかりと議論してくださったことに感謝申し上げます。

これが徹底されるように、改めて、学校側でも、また随時呼びかけていただきたいと思います。ありがとうございます。

金子教育長)

他にございますか。

どうぞ、白倉委員。

白倉委員)

時間の経過とともに、慣れが生じ、おろそかになることがあるため、毎年度、徹底して行っていただきたいと思います。

金子教育長)

ありがとうございます。

庶務課長。

庶務課長)

ご意見の通りだと考えてございます。新年度には、先生も事務局の体制も変わりますので、毎回、毎年度、特に4月、5月、6月あたりには、副校長会や校長会を初めとして、徹底をしてまいりたいと考えております。

金子教育長)

宜しくお願いたします。4月の時期には異動者がおりますから、そこで漏れが起きることがありますので、徹底させていただきたいと思います。

他にございますか。

どうぞ、北川委員。

北川委員)

1点質問です。今回は、区役所の中で、学校と先生を対象にしていると思うのですが、例えば、保護者の関係ですと、PTAの方も交換便を使うことがあると思います。そちらに関して、何か指導などはされていますか。

庶務課長)

今回調査をした際に、やはりPTAの対象のものも出てまいりました。これについては、庶務課が担当しており、同条件でやり始めております。きちんと個人情報保護として、情報を送る様式を用意し、送付する、そして担当の学校には連絡を入れるように徹底しております。

金子教育長)

宜しいでしょうか。

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

これだけ一つ一つがきちんとなされていけば、大方の事故は防げるとは思うのですが、やはり完全には防ぐのは難しいと思います。

一番は意識だと思っておりまして、教員だけではなくて、主事の方にも、是非徹底をしていただきたいと思います。

また、この交換便だけではなくて、個人情報についてのサービス事故については、全都的にも後を絶たないような状況があります。したがって、常にそういう視点からのお話にしていただけるとありがたいと感じております。

金子教育長)

いいですか。

庶務課長。

庶務課長)

その通りでありまして、個人情報の管理に関しては、様々な事件が起きております。それは、庁内でも同じでございますが、やはり、学校側、主事の方々も含めて、個人情報の保護を強く徹底していく必要があります。

失った信頼を取り戻すのは、非常に大変なことです。今後そういったことがないように努めてまいりたいと考えております。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

庶務課長と姿勢は同様でございますが、これまでも、学校の教職員が研修等で、個人情報の管理については行ってきているところではあります。

全都的な類似案件が発生した場合には、東京都の教育委員会の方にも、豊島区の教育委員会にこういった案件があったので周知徹底をするように、注意喚起の通知がきます。その通知を各学校に渡すだけでなく、校長会、副校長会等を使っての周知、更に、個人情報

報の管理はどうなっているのかをしっかりと目で見て確認をすることを、指導課として学校現場に伺ったときに対応してまいりたいと思っております。

金子教育長)

宜しいでしょうか。

他になければ、この件はこれまでと致します。

(委員全員異議なし 報告事項第1号了承)

(4) 報告事項第2号 新型コロナウイルスの状況について

金子教育長)

では、報告事項第2号、新型コロナウイルスの状況についてです。

学務課長。

<学務課長 資料説明>

金子教育長)

ご報告終わりました。説明の際の、本区の窓口の受付ですが、9時から5時までです。

只今の報告に関しまして、ご質問、ご意見ございましたら、お願いいたします。

どうぞ、藤原委員。

藤原委員)

状況を詳しくお話しいただき、ありがとうございます。

本区の帰国した児童生徒の状況につきましては、26件で、そのうち、今お休みしているのが6名とのことでしたが、この子供たちがこういったことで、いじめを受けることがないように十分配慮していただきたいと思います。

もちろん学校もそうしていくと思いますが、ただ、刻一刻と、状況が変わることも考えられますので、具体的に各学校の状況をきめ細かく把握していただきたいと思います。宜しくお願いいたします。

金子教育長)

これまでのところでは、感染症に関するいじめ問題については報告がありませんが、事例としては他県で起きているようですので、ここについては意識的に学校と丁寧に打ち合わせして、何かあれば、報告いただくようお願いいたします。

他にごございますか。

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

短期間の中に大変な対応をしてくださり、ありがとうございます。区のホームページでは相談窓口がすぐに飛び込んでくるような画面の状況になっており、大変ありがたいと思いつつながら、見させていただきました。

ところで、今回の通知文の表題を見ると、更新についてという表題になっていますが、これよりも前に何か通知を出されたということでしょうか。

金子教育長)

学務課長。

学務課長)

この前の情報は、1月31日の校長園長会で通知をさせていただいています。保健所に相談という項目が入っていなかったり、武漢市だけだったのが湖北省まで対象が広がったりと、情報が更新をされているところでございます。

金子教育長)

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

ありがとうございます。

国も都も通知を出しているところで、今後の資料については、区としてこうやっている、教育委員会としてはこういう対応といった点を表現としてお示しされたらと思いました。今後、参考にしてください。

金子教育長)

学務課長。

学務課長)

大事な文書でございますので、今後そのようにしていきたいと思えます。

金子教育長)

貴重なご指摘ありがとうございました。

他にございますか。

どうぞ、北川委員。

北川委員)

2月のこの時期ですと、もうじき都立高校の入試があります。万が一、生徒本人でなくても、ご家族で症状が出て、2週間待機の形になった場合は、こう対処しますなど指針のようなものが示されてはいるのでしょうか。

金子教育長)

いかがですか。

庶務課長。

庶務課長)

コロナウイルスだけのものとしての入試の対応は来ていませんが、インフルエンザについては、都の教育委員会で都立高校を受験される方については、既に対応が出来る形になっております。

インフルエンザになると、感染症として一定の期間出席停止扱いとなりますので、その医師の診断をもって、中学校側から教育委員会へ報告、教育委員会から都の教育委員会へ報告して、措置を図ることになっています。今回についても、同様の形で相談を上げる体制は出来ております。

金子教育長)

宜しいでしょうか。

北川委員)

子供たちにとっては、重要な時期でもあるので、受験生をもつご家庭でしたら、健康には留意されているとは思いますが。

しかし、そういうところがわかると、より安心して受験に臨めることもありますので、教育委員会の方でも確認をしていただき、しっかりとした体制で子供たちが受験に臨めるようにしていただければと思います。宜しくお願いいたします。

金子教育長)

貴重なご意見ありがとうございます。

どうぞ、藤原委員。

藤原委員)

教育センターの日本語教室には、中国籍のお子様や、その他いろいろな国々から来ているわけですが、子供たちの心の安定等、そういった面についてはいかがでしょうか。

金子教育長)

教育センター所長。

教育センター所長)

日本語指導教室には、現在は17名程ではありますが、例年だと20名前後の外国籍の子供が来ています。

現在、教育センターで行っている対策としましては、基本的には手洗い、うがい、入ってきたときに必ず手を消毒する、マスクをなるべく着用することで話をしています。

コロナウイルスの話が来る前から、教育センターには、時間的に日本に来て非常に短い場合で、学校の中の友達との人間関係作りのところで、少し悩んでいる子供たちもいました。そういった意味では、ほぼマンツーマンで指導ができていますので、日ごろから、子供たちといろいろな話をしながら、悩みを聞いたり、少し元気づけて、また学校に送り出しています。

こういう時期も同様に、しっかりと子供たちの心と向き合いながら、困ったときには支えるような体制を組んで、先生方も関わってくださっています。

金子教育長)

ご指摘もありましたので、また具体的な内容、気がつく点がありましたら、学校の方とも十分連携して、対応をしたいと思います。

他にございますか。

どうぞ、白倉委員。

白倉委員)

感染症予防で、大事なものは、手殺菌を30秒ぐらいは必ずよくやる、あとは、早寝早起き、朝御飯など、免疫力を高めることですので、それを徹底していただきたいと思います。

金子教育長)

ありがとうございます。

宜しいでしょうか。では、いろいろご意見ありがとうございました。報告事項第2号については、以上とさせていただきます。

(委員全員異議なし 報告事項第2号了承)

(5) 報告事項第3号 学校施設長寿命化計画の策定について

金子教育長)

では、続きまして、報告事項第3号、学校施設長寿命化計画の策定について、ご報告いただきたいと思います。

学校施設課長。

<学校施設課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明が終わりました。本件につきまして、ご質問、ご意見ございましたら、お願いをいたします。

これは、同様の内容を今回の区議会定例会にも、いろいろな形でご説明していくということでしょうか。

学校施設課長。

学校施設課長)

はい。今回子ども文教委員会の方で報告をする予定となっております。

金子教育長)

それに先立ちまして、教育委員の方にお示ししたということです。

どうぞ、白倉委員。

白倉委員)

改築しなければいけない学校はいくつかあると思いますが、一方で、スーパーリニューアルで済むところもあると思います。これについては、専門家を集めて、いろいろ躯体を調べたうえで、学校を選別しないといけないと思いますが、検討委員会で行っているのですか。

金子教育長)

いかがでしょうか。

学校施設課長。

学校施設課長)

白倉委員の方からご指摘ございました、各学校の躯体の状況は、今年度も含めまして、調査をしております、結果がそろいつつあるところでございます。結果も含めて、今回の件を検討組織の中で具体的に検討を進めていくところでございます。

金子教育長)

ありがとうございます。

当然ながら、ハード面において物理的にどうかは、大前提としてあろうかと思います。

その上で、建て替えるといったときに、仮校舎組めるのか、また、その安全性が整わないと、実際の計画にならないというあたりが難しいところかと思っております。

その他にも、お金の問題、人の問題など、非常に難しい課題を解いて、それをまたお示しする。そうすると、地元、あるいは議会からいろいろなご意見が出てくるので、その上で決めていくという、大変難しい計画かとは思いますが、頑張っってやっていきたいと思ひます。

他にご質問、ご意見ございますか。

どうぞ、藤原委員。

藤原委員)

この長寿命化計画につきまして、令和3年3月ごろまでに計画の策定、公表です。

豊島区の学校施設の築年数については、築55年以上と、築45年から55年未満のものの中に、幼稚園3園が入っています。幼稚園につきましては、これまで教育委員会で検討してきました認定こども園化など、そういったことも構想に組み込みながらどうあるべきかを、同時進行で、考えていかなければならないと思ひています。

計画は計画で、重要なので作るべきものと思ひますが、幼稚園のことも一緒に考えていかなければと思ひております。

学務課長、その辺り、宜しいでしょうか。

金子教育長)

学務課長。

学務課長)

認定こども園化に向けての状況も踏まえて、検討していくところです。

金子教育長)

宜しいですか。

教育部長。

教育部長)

認定こども園は、やる方向で検討しています。学校改築と合わせて、学校の中に併設する方法もありますので、認定こども園化を実施することで、具体的に、この計画の中にも検討していきたいと思ひております。

金子教育長)

私も気になっておりまして、学校施設課長とも話している中には、その点も入っております。

計画自体は、学校がメインになると思ひますが、当然ながら、保護者の方を含め、関心が高いところだと思ひますので、それについても、何らかの形で触れるようにしたほうがよいだろうと思ひております。

それから、学校を建て替えるときに一緒にすれば出来たのではないかなど、後で後悔しないように、きちんと確認をしながらやっていきたいと思ひました。園を単独で、その現

地、あるいはどこか別の場所を借りながら行うことも、検討の選択肢には入っておりますが、大きな敷地といいますと、学校ぐらいしかないものですから、こういうところに入ることも検討すべきではないかと。

他の区でも事例があると思いますので、両立する形のものも十分選択肢に入れて、検討してまいります。

他にございますか。

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

今後の義務教育学校が、話題になっているところではあるのですが、これは現存する上物に対しては、やや切り離して考えていいということなのでしょうか。

金子教育長)

学校施設課長。

学校施設課長)

そうです。まずはハード面のところが第一かと思いますが、当然、一貫校など、その場で出来る、出来ないこともあろうかと思いますが、そういったところも含めて、検討することになるかと思えます。

あと、全体の計画としましては、全ての学校施設が出来る限り早いタイミングで更新を迎えることが必要なことだとも考えております。そうしたタイミングで、子供が減っていくことも考えられますので、例えば統合の話や、そういったところも選択肢の中に入れてくることも可能性としてあるのではと思っております。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

本区においては、池袋本町小学校と池袋中学校が施設一体型で、既に施設を一体として、共用しながら、様々な教育活動を展開することで、カリキュラムより先に施設、ハード面が出来た経緯があります。

一方で、今回の教育ビジョンの中でも、15歳までの子供の学びの連続の姿を実現するように示しております。具体的内容としては、学校の教職員が、自分の担当や自分の学校だけでなく、どうやって連携していくか、小中連携、幼小連携、小小連携、保幼小の連携、保幼の連携といったところも含めて、地域に育つ子供たちとの繋がりを教員がやっていくかを反映させました。

そのあたりのソフト面については、指導課の方でしてまいりたいと思っております。具体的には、来年度、今研究推進校でやっている発表をカリキュラムに寄り添った形での実践につなげ、教員に気づかせるようなアプローチを行っていきます。

金子教育長)

宜しいでしょうか。

大変、重要なお指摘と受け止めます。議会やそれぞれの地域の代表である議員の方々から、うちの地域はいつだと常に問われており、第二次の改築計画を策定する時期に来たことは、間違いないこととございます。一方で、教育委員会として、主体的にこれに立ち向かうことでは、今お二方からいただいたご意見、非常に貴重なことだと思っております。

また、児童生徒数の予測であるとか、教育内容がどう変わるのか、その際には、小・中の連携、あるいは一貫校は考えなくていいのかなど、それによって建て替え方も、条件も変わってまいります。したがって、ソフト面は無視して、ハード面だけの計画を立てるわけにはいかないと考えております。

副区長をトップとする庁内組織が出来るのですが、その中で、教育委員会の考え方や見通しをまとめたものを伝え、こういうことが叶うような施設計画にしてほしいと、意見を言っていく必要があると、ご意見を伺いながら思った次第でございます。

今のご意見を参考にさせていただきながら、教育委員会として対応してまいりたいと思っております。

他にございますか。宜しいでしょうか。

ありがとうございました。

(委員全員異議なし 報告事項第3号了承)

(6) 報告事項第5号 小学校連合作品展覧会及び中学校の連合作品展覧会について
金子教育長)

では、報告事項第5号、小学校連合作品展覧会及び中学校の連合作品展覧会について、ご説明をお願いします。

指導課長。

<指導課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明が終わりました。ご質問、ご意見ございましたら、いただきたいと思えます。

どうぞ、北川委員。

北川委員)

今回は都合が合わず、見る事が出来ませんでした。毎年、こちらの展覧会を見ますと、どの学校も子供たちの個性あふれる作品が展示されていると感じております。中学校になると、小学校よりレベルがぐんと上がるのもわかります。

スペースの問題などで、なかなか難しいのかもしれませんが、もし一緒に展示出来るのであれば、小学校から中学校へのステップアップがわかってよいのではないかと考えております。

いつも感動して帰ってきております。ありがとうございます。

金子教育長)

宜しいですか。

私も、この間の学校めぐり中に、学校での展示会に当たり、拝見しましたところ、非常

にすばらしかった。こちらのセンタースクエアも拝見いたしまして、全部の学校が出ていることを確認した上で、たまたま学校めぐりしましたら、体育館でやっているの、どうぞ見てくださーいというので、見てまいりました。

中には、まるでプロの演出かと思うような、非常に凝っており、暗くなっている中で光が浮き出てくるような展示があったり、公立の保育園の子供たちが保育士に連れられてお越しになっていて、お兄さん、お姉さんになると、こんなのも作れるのかと見ていただいて、わくわくしてもらえていたりと非常にいいことだと思いました。

そういう形で、一つの機会として、幼・保・小の連携が図れるといいと思いました。

他にございませんか。この件は、これまでとさせていただきます。

(委員全員異議なし 報告事項第5号了承)

(7) 報告事項第6号 令和元年度第11回中学生「東京駅伝」大会の結果について

金子教育長)

続いて、報告事項第6号、令和元年度第11回中学生「東京駅伝」大会の結果につきまして、報告いただきたいと思ひます。

指導課長。

<指導課長 資料説明>

金子教育長)

報告が終わりました。この件につきまして、ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

どうぞ、北川委員。

北川委員)

1年に1回の都内の中学生が集まる、大きな大会、引率の先生方も大変だったと思ひますが、子供たちも一生懸命頑張ったと思ひます。ありがとうございました。

今回、平本校長先生が、増田明美さんとともに解説をされたと思ひましたが。

金子教育長)

それについて、何か追加があればお願いいたします。

指導課長。

指導課長)

巢鴨北中学校の平本校長先生ですが、東京都中学校体育連盟の会長をされているお立場から、今回、この東京駅伝の解説者ということで、会場の中にも、平本校長先生の声が流れておりました。平本校長先生の子供たちに暖かくエールを送るような解説を聞いている会場の方たちも、さすがだと思われたのではと思ひます。

金子教育長)

宜しいですか。

白倉委員、どうぞ。

白倉委員)

参考までに、フルマラソンの距離を走った男子の記録を教えてください。

金子教育長)

わかりますか。

指導課長。

指導課長)

実は、今回1位をとったのは江戸川区でございまして、大会新記録でした。2時間18分40秒でした。本区男子は、2時間29分12秒でございました。

白倉委員)

全国駅伝大会では、中学生が走る部ありますが。そうすると、東京都の大会で優秀な人が選抜されるのでしょうか。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

陸上連盟の事務局の人間ではないので正確なところはわかりかねますが、通常、全国の選抜の方たちが選ばれるやり方としては、いわゆる東京駅伝の中だけではなくて、東京都の中学校の総合体育大会で、陸上の記録の中で、長距離3,000メートルなどで早い中学生が選抜メンバーとして選ばれて、何人かの中で、当日のコンディションのことも踏まえて、選ばれると私の方で思っております。

金子教育長)

宜しいでしょうか。

金子教育長)

他にございますか。

東京都の音頭でやっていたものですが、このように公立私立が一緒になって、同じ年代の子供たちが何か一つのことをやるのは、意外とあるようでないと思っています。そういう意味では、貴重な機会がなくなってしまうのは残念ですが、またいろいろな形で見出していきたいと思えます。

他に宜しいですか。

(委員全員異議なし 報告事項第6号了承)

金子教育長)

では、報告事項第6号まで終わりました。続いて、報告事項第7号、8号については、人事案件でございますので、大変申しわけございませんが、傍聴人の方におかれましてはご遠慮いただきたいと思います。と存じます。

<傍聴人退室>

(8) 報告事項第7号 臨時職員の任免について

金子教育長)

では、報告事項第7号、臨時職員の任免について、庶務課長、宜しくお願いします。

人事案件のため非公開

(委員全員異議なし 報告事項第7号了承)

(9) 報告事項第8号 非常勤・臨時職員の任免について

金子教育長)

では、続いて、報告事項第8号、非常勤・臨時職員の任免につきまして。
放課後対策課長。

人事案件のため非公開

(委員全員異議なし 報告事項第8号了承)

金子教育長)

報告事項はこれで全て終わりでございます。

全体を通しまして、宜しければ、閉じさせていただきたいと思いますが、宜しいでしょうか。

本日はどうもありがとうございました。

(午前11時55分 閉会)